

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	自己 35 (13)	高潮をはじめ、他災害のリスクを検討し避難のタイミングや避難後の対応を具体的に考える	母体、隣施設と協議、連携を図り、早期避難のタイミング、避難後の対応を具体化していく	母体、隣施設と協議、情報収集を行い、雨風の少ない時間帯で早期に避難ができる体制を作る。避難後の入居者様が安心して過ごせるよう緊急避難持ち出し品の内容確認、準備をする	3カ月
2	自己 43 (18)	戸外に出ることが少ないため家族の力をお借りするなど、外出の機会を増やしていく	散歩や買い物支援、またイベント等への見学、馴染みの場所に行くなど、外出の機会を増やすことができる	散歩や買い物、ドライブに行けるよう、月間計画を立てる。イベント等の催しもの見学、馴染みの場所に行くなど家族の力をお借りし、外気に触れる機会を増やせる	6カ月
3					カ月
4					カ月
5					カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出してください。(提出必須)